

5. ねじ部の不めっき処理について

めっき製品のねじ部は、亜鉛が付着するとタップ立てが困難になる場合がありますので事前に養生する必要があります。

外ねじの養生

- ・ ねじ山の養生のため、不めっき塗料を塗布する。



- ・ シンナー等で不めっき箇所の油分を除去した後、不めっき塗料を塗布してください。

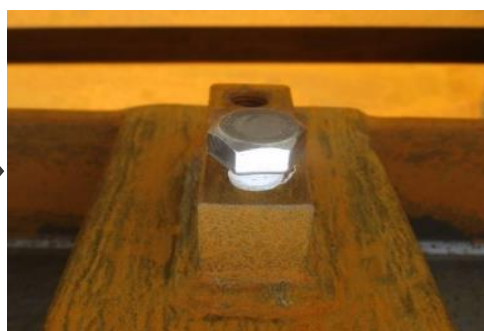


- ・ 不めっき塗料の乾燥後、塗布面を布テープ等で養生することを推奨しています。布テープ養生により、洗浄工程での塗料剥離を防ぎます。

💡 布テープは溶融亜鉛めっき時、燃焼して除去されます。

内ねじの養生

- ・ ボルトを挿入し、内ねじを養生する。



挿入するボルトには
シールテープを巻く。

ボルトは隙間を空けて挿入する。

- ・ 小径の内ねじには、耐熱パテの使用を推奨します。

